

常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第43号 2015年7月15日

 **そうだ! ららぽーとに行こう!** 
バスハイク第2弾! 番街ごとにららぽーと横浜へ行ってきました。

7月5日 4番街 記者: 七尾・高橋小杉 



「何にしようかな?」「私は…」



「まずビール!」



「そして碟の煮付け定食!」



「お裁縫道具を購入:)」

当日はあいにくのお天気でしたが、お好きな料理を召し上がり、食後は買い物やお茶などを楽しみ帰る頃にはこの笑顔! 雨も飛んで行ってしまいました。

7月7日 3番街 記者: 小泉 



ららぽーとに到着!



鯉って決めてたの!



「この柄どうかしら?」



「持ちきれないわ(笑)」

3番街の皆様は特に買い物を楽しまれており、どなたも沢山の袋を抱えていらっしゃいました。

7月9日 2番街 記者: 外池 



「記念に1枚」



「お母さんも一口いかが?」



「女房への土産だよ」



「これが欲しかったのよ」

メニュー表とにらめっこしてご希望のお食事を頂き、食後の買い物では急須を探す人や洋服を見ている人、お菓子を沢山買って大きな袋を持っている人など、皆さん本当に楽しそうな表情をされていました。

公開講座「認知症を知ろう！」

講師に荻原牧夫先生をお招きし、「認知症を知ろう！」というテーマの公開講座を開催しました。

今や身近な病気となってきた「認知症」。それだけに関心も非常に高かったようで、外部の方だけでなく、当施設の利用者やご家族様も参加されました。



受講者からは「明日から使える認知症予防等もあって、早速実践してみようと思った」「他人事と思わず、皆で考えていかなければならないと思った」等の声が聞かれました。

記者：小泉

七夕祭り★in 常盤台

今年のご利用者の皆様とまごころを込めて作った七夕飾りで華やかに！



星に願いを……★



記者：神名

Only One

4番街・佐野静枝さまの Only One

昭和3年3月26日、横浜で生を受けた、生粋の浜っ子です。施設の開所日と同じなのは何かのご縁でしょうか！

高等女学校時代は、母曰く優等生であったとの事です。第二次大戦末期の中、現在のmm21にあった三菱ドックに学徒動員に駆り出された時、帰り道に皆で歌を口ずさみながら……戦時中でも明るく過ごしていたようです。



結婚後は、中央市場で青果卸を経営する父をサポートし、早朝から出社する働き者の母でした。分からない事があると、広辞苑を傍らに置き調べ物をする勉強家でもありました。料理・裁縫・習字、何をやっても上手にこなす方で、1つでもDNAを受け継いだかったです……！（娘様談）



佐野様が書かれた書

記者：高橋小杉

編集後記

今年のサマーフェスタは8月28日（金）に決定しました。今年も献品等のご協力をお願い致します！